

**平成22年度
(第1回)
武蔵村山市社会教育委員会議資料**

平成22年4月14日(水)

武蔵村山市社会教育委員会議

第1回 社会教育委員会議次第

日 時：平成22年4月14日（水）午後1時半

会 場：さくらホール（市民会館）会議室

1 開会

2 挨拶

3 委員及び職員の紹介

4 報告事項

（事務局報告）

- (1) 平成22年度社会教育関係予算について
- (2) 平成22年度社会教育委員関係経費について
- (3) 平成22年度社会教育関係事業の実施計画について
- (4) その他

5 議題

- (1) 社会教育委員会議議長の選出について
- (2) 社会教育委員会議副議長の選出について
- (3) 東京都市町村社会教育委員連絡協議会（都市社連協）理事の選出について
- (4) 平成22年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について

6 その他

事務局報告1 平成22年度社会教育関係予算について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

科目 (款)10 教育費

科 目		平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	比較増(△)減
項	目			
社会教育費	1 社会教育総務費	千円 155,877	千円 141,835	千円 14,042
	2 公民館費	31,174	29,605	1,569
	3 図書館費	162,127	174,694	△12,567
	4 歴史民俗資料館費	11,121	11,162	△41
	5 青少年健全育成費	4,898	4,715	183
	6 市民会館費	130,937	142,098	△11,161
	小 計	496,134	504,109	△7,975
保健体育費	1 保健体育総務費	33,092	34,225	△1,133
	2 体育施設費	102,959	117,779	△14,820
	3 総合体育館費	88,302	92,054	△3,752
	小 計	224,353	244,058	△19,705
合 計		720,487	748,167	△27,680

科目(款) 2 総務費

科目		平成22年度 当初予算額	平成21年度 当初予算額	比較増(△)減
項	目			
1 総務管理費	11 企画費(姉妹都市交流事業経費)	千円 519	千円 549	千円 △30
合 計		519	549	△30

事務局報告 2 平成 22 年度社会教育委員関係経費について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

10 教育費 5 社会教育費 1 社会教育総務費 (細目 社会教育委員経費)

科目 \ 区分	平成 22 年度 当初予算額	平成 21 年度 当初予算額	比較増 (△)減	説 明
報 酬	千円 1,133	千円 1,052	千円 81	委員報酬 1,133 千円 会議 10 人×6 日分 研修等延べ 42 日分
報 償 費	39	0	39	委員の改選に伴う研修会実施の ための講師謝礼 13 千円×3 時間
旅 費	109	85	24	普通旅費 75 千円 (杉並区 他) 特別旅費 34 千円 (全国社会教育研究大会参加に よる増)
消 耗 品 費	14	14	0	「社教情報」等雑誌類
負担金補助 及び交付金	60	45	15	都市社連協負担金 25 千円 関東甲信越静社会教育研究大会 参加費 3 千円×10 人 全国社会教育研究大会負担金 5 千円×1 人
合 計	1,355	1,196	159	

事務局報告3 平成22年度社会教育関係事業の実施計画について

このことについて、下記のとおり報告する。

記

1 社会教育事業

事業名	内容	実施時期	実施会場	対象者
成人式	式典・アトラクション	平成23年 1月10日(月・祝)	市民会館 大ホール	H2.4.1~H3.3.31 生まれ

2 生涯学習推進事業

事業名	内容	その他
生涯学習ガイドブック	市の生涯学習事業及び市民が必要とする情報を提供する。	発行予定 9月上旬 作成冊数 300冊
「出前講座むさしむらやま塾」	市が行っている仕事に関する情報を市民が行う学習会に職員が出向き、説明や講義を行い、市民の生涯学習の振興と市民の行政に関する理解を深める。	講座数 52講座
「生涯学習推進会議」の運営	生涯学習推進本部長(市長)からの求めに応じ、生涯学習の推進に関し、必要な事項を調査研究する。	委員構成 1 生涯学習について識見を有する者8人 2 公募による市民2人
「生涯学習市民学園まつり」の開催	生涯学習推進会議からの調査研究報告書に基づき「生涯学習市民学園まつり」を実施する。 今年度は、10月・3月の学園まつりと講座を開催し、市民の生涯学習の支援と交流を推進する。	1 学園まつり 10月・3月 2 講座
「第3次生涯学習推進計画」の策定	「第3次生涯学習推進計画」を策定し、生涯学習を推進する。	
放課後子ども教室事業	放課後の子供たちの安全で健やかな居場所づくりを推進する。	市立第一小学校・第二小学校・村山学園第四小学校・第七小学校・雷塚小学校で実施 平成22年度は、市内小学校2校で新規開設

3 歴史民俗資料館事業

事業名	内容	実施時期	実施会場	対象者
常設展示	丘陵と台地が育む生命の あゆみ	通年	歴史民俗資料館	一般
年中行事展	端午の節供	4. 17(土)～ 5. 9(日)	歴史民俗資料館	
	七夕飾り	7. 3(土)～ 11(日)		
	正月飾り	12. 18(土) ～1. 16(日)		
	桃の節供	2. 5(土)～ 3. 6(日)		
企画展・子ども 企画展・特別展	企画展 写真で見る武蔵村山市の 移り変わり	5. 22(土)～ 6. 20(日)	歴史民俗資料館	
	子ども企画展 (仮題) 武蔵村山の地質	7. 24(土)～ 8. 31(火)		
	特別展 武蔵村山の軽便鉄道	10. 9(土)～ 11. 30(火)		
講座・ 自然観察会	子ども体験教室 親子で星の観察会	8. 7(土)	歴史民俗資料館	市内 小学生
	歴史講座 村山・山口貯水池と軽便 鉄道	11. 27(土)		市内在 住・在 勤
	自然観察会 早春の鳥たち	3. 12(土)	野山北公園周辺	
文化財見学会	軽便鉄道跡地を歩く	10. 23(土)	軽便鉄道跡地 周辺	都内在 住・在 勤

4 体育事業

事業名	内 容	実施時期	実施会場	対象者
市民スポーツ大会	歩け歩け大会	5. 9(日)	狭山丘陵	市民 (小学3年生以下は保護者同伴)
	グラウンドゴルフ大会	9. 12(日)	総合運動場 (第一・第二)	市民
	地区ふれあいスポレク大会	10. 17(日)	市内4会場	市民
	市民駅伝競走大会	12. 12(日)	市内2周(6区間) 総合体育館	市民 (小学4年生以上)
少年少女スポーツ大会	野球大会	7. 3(土)・4(日) ・10(土)・11(日)※予備	総合運動場 (第一・第三)	市内小学生
	サッカー大会	11. 13(土) ・14(日)	総合運動場 (第一・第二)	市内小学生 (小学4年生以上)
	ドッジボール大会	23. 1. 15(土) ・16(日)	総合体育館	市内小学生
	村山っ子相撲大会	10. 23(土)	第十小学校校庭	市内小学生
スポーツ教室	心身障害者 (児)スポーツ教室	9. 16(木) 23. 3. 17(木)	野山北公園運動場	心身障害者(児) とその保護者及び 介護者
姉妹都市交流事業	栄村縦断駅伝大会	7. 3(土)・4(日)	長野県栄村	市民 (小学5年生以上)
体力測定	健康	6. 13(日)	総合体育館	市民(6歳以上)

5 公民館事業

事業名	内容	回数	実施時期	実施会場	対象者
市民講座	エコライフ	全2回	7月	市民会館	市民
	健康体操	全4回	2月	市民会館	
	市民企画講座 武蔵村山の郷土料理	全7回	8～1月	市民会館	
家庭教育講座	夏休み 親子で木工作	1回	8月	市民会館	市内小学生 と保護者
	親子でクッキング	1回	11月	市民会館	市内小学生 と保護者
	親学講座（講演会）	1回	1月		市民
シルバー教室	健康ウォーキング	全4回	10月	市民会館	60歳以上 の市民
リーダー 研修会	初級(小学5・6年生)	全8回	5～9月	市民会館 他	市内青少年
	中級(中学生)	全8回			
	上級(中学校卒業以上)	全8回			

6 図書館事業

事業名	内容	実施時期	実施会場	対象者
平和に関する 図書の展示	関連図書展示	8月	雷塚図書館	市民
不用雑誌の市 民無償配布	雑誌無償配布	5月・11月	各図書館	
不用図書の市 民無料配布	図書無料配布	10月	市民総合センター	
おはなしの会	絵本や紙芝居の 読み聞かせ	毎月1～2回	各図書館	幼児及び児童

事務局報告 4 その他

議 題 1 社会教育委員会議長の選出について

武蔵村山市社会教育委員会議規則（昭和48年武蔵村山市教育委員会規則第7号）第2条第2項の規定に基づき議長を互選する。

議 長

（参考）

◎ 武蔵村山市社会教育委員会議規則（抄）

（議長及び副議長）

第2条 会議に、議長及び副議長各1名を置く。

2 議長及び副議長は、委員の互選とし、任期は委員の任期による。

3 議長は、会議を主宰する。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

議 題 2 社会教育委員会議副議長の選出について

武蔵村山市社会教育委員会議規則（昭和48年武蔵村山市教育委員会規則第7号）第2条第2項の規定に基づき副議長を互選する。

副議長

（参考）

◎ 武蔵村山市社会教育委員会議規則（抄）

（議長及び副議長）

第2条 会議に、議長及び副議長各1名を置く。

2 議長及び副議長は、委員の互選とし、任期は委員の任期による。

3 議長は、会議を主宰する。

4 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

議 題 3 東京都市町村社会教育委員連絡協議会（都市社連協）理事の選出について

東京都市町村社会教育委員連絡協議会会則第5条第2項の規定に基づき、理事2名を選出する。

理 事

理 事

(参考)

◎ 東京都市町村社会教育委員連絡協議会会則（抄）

(役員)

第5条 協議会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 2名
- (3) 理事 会長市 2名
他市町村 1名
- (4) 会計 1名
- (5) 会計監査 2名
- (6) ブロック監事 5名

- 2 理事は、各市町村において、会員中より1名まで選出する。ただし、会長市については、2名とする。
- 3 会長、副会長、会計、ブロック幹事は、理事のうちより理事会において選出し、総会で承認を求める。
- 4 会計監査は、会員中より総会において選出する。

議 題 4 平成22年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について

社会教育関係団体への補助金の交付について、社会教育法(昭和24年法律第207号)第13条の規定により意見を求める。

(参考)

○社会教育法

(審議会等への諮問)

第13条 国又は地方公共団体が社会教育関係団体に対し補助金を交付しようとする場合には、あらかじめ、国にあつては文部科学大臣が審議会等で政令で定めるものの、地方公共団体にあつては教育委員会が社会教育委員の会議の意見を聴いて行わなければならない。

1 補助金交付案

補助金交付団体(案)		補 助 金		算出の根拠
補助団体	左の該当団体	平成22年度(案)	平成21年度	
文化団体	文化協会	千円 2,520	千円 2,520	①社会教育振興費 20,000円×15団体=300,000円 ②文化協会事業費 300,000円 ③市民文化祭施設借上料 940,000円 ④市民文化祭実行委員会経費 980,000円
	少年少女合唱団	1,460	0	①講師謝礼 8,000円×3H×40回=960,000円 ②講師補助者謝礼 3,000円×40回×2人=240,000円 ③会場使用料(小ホール等利用料) 160,000円 ④その他(保険料・教材費等) 100,000円

<p>体育団体</p>	<p>体育協会</p>	<p>4,244</p>	<p>4,463</p>	<p>①負担金等</p> <p style="text-align: right;">2,021,000 円</p> <p>(市町村総合体育大会負担金)</p> <p style="text-align: right;">310,000 円</p> <p>(市総合体育大会負担金)</p> <p style="text-align: right;">1,491,000 円</p> <p>(東京都体育大会賛助金分担金)</p> <p style="text-align: right;">50,000 円</p> <p>(市町村体育協会連絡会分担金)</p> <p style="text-align: right;">30,000 円</p> <p>(東京都体育協会分担金)</p> <p style="text-align: right;">100,000 円</p> <p>(三市陸上競技会負担金)</p> <p style="text-align: right;">40,000 円</p> <p>②各種大会選手派遣費</p> <p style="text-align: right;">585,000 円</p> <p>(都民大会) 228,000 円</p> <p>(市町村大会) 216,000 円</p> <p>(都民生涯スポーツ大会)</p> <p style="text-align: right;">60,000 円</p> <p>(都民スポレクふれあい大会)</p> <p style="text-align: right;">48,000 円</p> <p>(冬季都民大会) 9,000 円</p> <p>(栄村スポーツ交流大会)</p> <p style="text-align: right;">24,000 円</p> <p>③各種大会参加費</p> <p style="text-align: right;">317,000 円</p> <p>④バス借り上げ料及び道路通行料</p> <p style="text-align: right;">398,000 円</p> <p>⑤社会体育振興費</p> <p style="text-align: right;">923,000 円</p> <p>(加盟団体振興費)</p> <p style="text-align: right;">30,000 円×21 団体=630,000 円</p> <p>(研修会・教室開催費)</p> <p style="text-align: right;">240,000 円</p> <p>(体育協会研修会) 53,000 円</p>
-------------	-------------	--------------	--------------	---

2 団体の概要(平成22年4月1日現在)

団体名	加盟団体	主な事業内容等
文化協会 (15部門)	音楽、華道、郷土史、茶道、詩吟、写真、俳句、ハワイアン、美術、舞踊、フラダンス、盆栽、民謡、和太鼓、手工芸	<p>広く市民の間に文化を振興し、その向上発展を図り、合わせて市民の知性と教養を高める。</p> <p>(事業)</p> <p>加盟団体の強化発展、市民文化祭の実施、文化活動の宣伝啓発、その他目的達成のために必要な事業</p>
体育協会 (21団体)	軟式野球、ソフトテニス、卓球、民踊、バレーボール、空手道、バドミントン、柔道、ソフトボール、庭球、スキー、水泳、陸上、バスケットボール、サッカー、ラジオ体操、剣道、ゲートボール、インディアカ、バウンドテニス、ゴルフ	<p>体育、レクリエーションを振興し、市民の体力向上と健康の維持増進を図り、スポーツ精神の涵養及び市民相互の融和を図る。</p> <p>(事業)</p> <p>市民体育振興のための基本方針の確立、体育大会、講習会等の実施、加盟団体の育成強化、体育指導者の育成等。</p>

その他

次回の日程について

月 日 (水)
さくらホール (市民会館)

平成22年 6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			